

## DM5E 厚さ計と DA503 プローブでの樹脂板厚測定手順



周波数：2MHz  
測定範囲：5～300mm（鋼）  
接触面：φ16.1mm  
測定温度：-10～+70℃  
使用時間：約 45～60 時間  
(単 3 アルカリ電池使用時)

測定時の確認事項

1. プローブ DA503 選択
2. 校正音速(1500～3500m/s)
3. ゼロ点校正

肉厚測定は以下の順番で確認します。

1. DM5E、DA503 を DA231 ケーブルで接続します。[取説 3.1]
2. **CAL ON** キーを長押しして電源を投入します。[取説 1.2]
3. **MODE** キーを 1 度押してプローブ設定画面を表示。

|         |    |
|---------|----|
| プローブ設定  | ↑↓ |
| DA501   |    |
| >DA503< |    |
| DA512   |    |
|         | 選択 |

左図のように>DA503<と表示されており、DA503 が選択されていれば OK。[取説 3.1]

|         |    |
|---------|----|
| プローブ設定  | ↑↓ |
| DA501   |    |
| >DA503< |    |
| DA512   |    |
|         | 選択 |

もし>DA501<のように表示され、DA503 に><の選択マークが付いていない場合には、**CAL ON** キーの下の **▽** キーを使用して DA503 を反転させ選択と表示されている下側の **▲** キーで DA503 を選択します。プローブ設定を DA503 にしないと以降の測定は全く不正確なものになります。

|        |         |
|--------|---------|
| 設定     | ↑↓[CAL] |
| 表示モード  | 測定値     |
| データコーダ | オフ      |
| 最小厚さ値  | オフ      |
| 最大厚さ値  | オフ      |

**MODE** キーをもう 1 度押して、設定画面に移動。

設定画面では通常何も変更しません。

3. **MODE** キーをもう 1 度押して、測定画面に移動します。[取説 3.2]



4. 測定画面で **音速**、**測定モード**、**バッテリー残量**、**測定単位** を確認します

|  |  |
|--|--|
|  | <p>測定は通常測定モード (1-PT)<br/>測定単位は <b>mm</b>。(in はインチ単位です)<br/>音速が正しいか確認</p> |
|--|--|

5. **ゼロ点調整** (音速が正しい場合) [取説 3.3]

|  |  |
|--|--|
|  | <p> キーをクリックして校正を開始<br/>音速が合っているので<b>ゼロ点調整</b>を選択<br/>ゼロ点調整表示の下側の  をクリック</p>      |
|  | <p>プローブ表面を拭きます。<br/>ゼロ点調整で実行。または<br/>CAL/ONを押して校正実行。<br/>ゼロ点調整 表示の下側の  をクリック</p> |
|  | <p>約 1 秒間でゼロ点調整が終わります<br/>音速校正をする場合は[取説 3.3]に詳細が記載されています</p>                     |
|  | <p>測定を開始できます<br/>念のため試験片を測定し、誤差が±0.1mm 以内であることを確認します</p>                         |

音速設定 (音速が正しくない場合のみ実施)

|  |   |
|--|---|
|  | <p><b>音速設定</b><br/>音速が正しくないので<br/> キーをクリックして音速設定を開始</p> |
|--|---|



|  |   |
|--|---|
|  | <p>音速校正を行わないでゼロ点調整、音速設定</p> <p> をクリック</p>                   |
|  | <p>プローブ表面をウエス等できれいに拭い、</p> <p> をクリックしてゼロ点調整実施</p>           |
|  | <p>約 1 秒間でゼロ点調整が終わります</p>                                   |
|  | <p>音速の校正はしないので</p> <p>中止 表示の下側の  をクリック</p>                  |
|  | <p>現在設定されている音速が表示されます</p> <p>  で桁を選択し   で設定音速変更</p>         |
|  | <p>既知の音速に設定します</p> <p> をクリックして音速設定を終了します</p>                |
|  | <p>測定を開始できます</p> <p>念のため試験片を測定し、誤差が±0.1mm 以内であることを確認します</p> |

★測定時には測定物に ZG-F 等の接触媒質を塗布してから測定します

## 6. その他の注意点

### 再校正実施の確認

|  |   |
|--|---|
|  | <p><b>重要！</b> 電源投入時もしくは測定中にこの表示が出ると、測定を継続することはできません。</p> <p>前回のゼロ点調整結果と現在のゼロ点が許容範囲を超えてずれている場合に表示されます。</p> <p>探触子選択が間違っている場合や、雰囲気温度に大きな変化があった場合などが想定されます。</p> <p><b>MODE</b> キーを押してプローブ設定画面を確認</p> <p>正しければ <b>MODE</b> <b>MODE</b> <b>CAL ON</b> でゼロ点調整を行います</p> <p>プローブ設定が間違っていた場合は手順3からやり直します</p> |
|--|---|

### 超音波厚さ計（分割型探触子使用時）の調整項目

前述の設定手順は以下の項目を設定・校正するための手順です

